

# 3月定例会概要

平成27年第一回定例会は、2月4日に本会議を開会し、15日間の日程で開催され、3月18日に閉会した。

議案等の主な内容は、専決処分  
の報告4件、新年度予算10件、  
平成26年度補正予算10件、条例  
の制定7件、条例の廃止1件、  
条例の一部改正11件、町道路線  
の認定1件、町道路線の変更1  
件、その他指定管理者の指定等  
15件。17日には、一般質問後、専  
決処分報告2件、条例の一部  
改正1件について審議・討論・  
採決し可決された。また、議員  
発議「周防大島町議会議員委員  
会条例」の一部改正も可決され  
た。地方創生関連追加補正予算  
については質疑が行われ、最終  
日に討論・採決し可決された。

民生、建設環境の各所轄常任委  
員会へ付託され、各常任委員会  
に付託された案件は、慎重・審  
議し全て可決すべきものとさ  
れ、本会議で討論・採決し可決  
された。

先の、住民の方から請願があ  
った議員政治倫理条例制定の件  
は、この度「議会活性化に関する  
特別委員会」を設置し調査・研  
究することになった。

なお、一般会計当初予算は、  
140億8千3百万円で昨年度  
当初比1.7%減。5年ぶりのマイ  
ナス編成となった。

## 決定された主な事業

保育料同時入所2人目以降  
無料化事業に1千万円。

中学生修了までの子どもを  
対象に1人あたり、3歳未満

は月額1万5千円、3歳以上  
は月額1万円（3歳以上小学校  
修了までの第3子以降は、1万  
5千円）、所得制限以上の者は  
月額5千円を支給する児童手  
当事業に1億3千8百万円。

イノシシ被害防止のために  
する防護柵等設置の一部補助  
要件を緩和する鳥獣被害防止  
施設等整備事業に9百万円。

イノシシ、タヌキ、カラス  
などの有害鳥獣捕獲事業に1  
千3百万円。

前島地区のし尿収集運搬車  
整備事業に7百万円。

水路や公共水域の水質保  
全、快適な生活環境の保全及  
び定住促進を図るため、新た  
に久賀・大島地区公共下水道  
事業に2億3千3百万円。

防災・地域安全対策として  
防災カメラを設置し、避難勧  
告・避難指示等の防災情報を  
広く活用するために宮崎川、  
三蒲川、屋代川、宮川の水位  
を常時監視する防災カメラ設  
置事業に5百万円。

笠佐島航路における安全性  
と利便性の向上を図るため、  
行政連絡船「かささ丸」新造  
船建造事業に3千4百万円。

災害対策基本法に基づい  
て、災害発生時の応急対策や  
復旧など災害に係る事務・業  
務に関して総合的に定める周  
防大島町地域防災計画策定事  
業に6百万円。

町政運営の基本方針を示す  
とともに、住民と行政との協  
働による新たなまちづくりを  
進めるための根本指針である  
周防大島町総合基本計画策定  
事業に4百万円。

久賀公民館の耐震改修事業  
に2億4千6百万円。

旧椋野小学校、旧屋代小学  
校に一時保存していた民俗資  
料を旧田布施農業高太島分校  
の屋内運動場へ収納するた  
め、屋内運動場改修事業に1  
千4百万円。

生徒の減少に伴い、中学校  
統合に関する町民意識調査経  
費に3百万円。